

I 一次救命処置（BLS）と自動体外式除細動器（AED）の管理及び使用について、次の問いに答えなさい。  
 問I 「自動体外式除細動器（AED）の適切な管理等について（令和5年11月30日）」（文部科学省）に示されている内容について、次の（1）（2）に答えなさい。

（1）事故等発生時の対処・救急及び緊急連絡体制の整備については、危機管理マニュアル等において、1枚のフロー図にして簡潔・具体的にまとめておくことが効果的である。その際、危機管理マニュアル等に明確に記載しておくことが望まれるとされている内容として適当ではないものを、次の①～⑤から一つ選びなさい。（ア）

- ① 発見者の役割（状況把握、症状確認、応急手当、協力要請、指示等）
- ② 管理職への報告よりも救命処置を優先すること
- ③ 複数の教職員等による対応（応急手当、救急車要請、AED使用、保護者への連絡、周囲の児童生徒等の管理、救急隊の誘導、状況の記録等）
- ④ 119番、110番の通報については必ず管理職が行うこと
- ⑤ 校内の情報共有の流れ、学校設置者等、学校医への連絡

（2）次の文章は、一次救命処置（BLS）についての記述である。文章中の空欄（A）～（E）に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。（イ）

傷病者の状況によっては、救急車が到着するまでの間、その場で心肺蘇生等の一次救命処置を行うことが必要である。その手順については、（A）等がいざというときに躊躇せず活用できるよう、危機管理マニュアル等に引用して盛り込んでおくこととともに、（B）等と連携し、日頃から訓練を行っておくことが重要である。

呼びかけても反応がないなど（C）が疑われる場合（判断に迷う場合も含む）には、躊躇せず一次救命処置を行う必要がある。（C）ではない傷病者に（D）を行ったとしても重大な障害が生じることはないとされている。

また、突然の（C）直後にはしゃくりあげるような途切れ途切れの呼吸がみられることもある。これは「死戦期呼吸」と呼ばれるもので、普段通りの呼吸ではなく、ただちに（D）を開始する必要がある。

AEDが到着したら、電源を入れ、AEDの指示に従って操作する。特定の教職員等のみではなく全構成員が、AEDの設置場所を把握するとともに操作法について理解を深めておくことが重要である。

こういった対応を、救急隊に引き継ぐまで、あるいは、傷病者に普段通りの呼吸や目的のある仕草が認められるまで続ける必要がある。

なお、119番通報をすると消防の（E）から電話口で指示や指導が受けられるので、状況によっては電話のハンズフリーモードを活用しつつ指示を仰ぐとともに、救助にあたる者でその内容を共有することも有効であることに留意する。

	A	B	C	D	E
①	児童生徒	消防	心停止	人工呼吸	救急救命士
②	教職員	保護者	多量出血	人工呼吸	通信指令員
③	児童生徒	保護者	多量出血	人工呼吸	救急救命士
④	教職員	消防	心停止	胸骨圧迫	通信指令員
⑤	児童生徒	消防	多量出血	胸骨圧迫	救急救命士
⑥	教職員	保護者	心停止	胸骨圧迫	通信指令員

問2 いざという時にAEDがきちんと使えるように日頃から点検しておくことが重要である。AEDの点検のポイントとして最も適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。(ウ)

- ① AEDの点検は継続的に実施することが重要であり、うっかり忘れないように点検の記録をつけ、定期的にチェックする習慣をつける。点検の必要性が十分に認識されるよう、担当者の変更は認めない。
- ② AEDは高度管理医療機器、特定保守管理医療機器として、製造・販売会社が設置場所を登録・管理している。そのため、設置しているAEDを廃棄したり、譲渡したりする時は、必ず製造・販売会社に連絡する。
- ③ AED本体の耐用期間は、厚生労働省が使用環境、単位時間内の稼働時間や使用回数などを考慮し、耐久性に係るデータから設定している。耐用期間はAEDの添付文書、取扱説明書に記載されているので、必ず確認する。
- ④ 電極パッドやバッテリーなどの消耗品の有効期限が近づいたら、消防署からハガキやメールで交換のお知らせが来ることがある。日頃からハガキやメールのお知らせに注意し、交換用の電極パッドやバッテリーが届いたら、速やかに交換する。

問3 「スポーツ事故防止ハンドブック(解説編)(令和2年12月)」(独立行政法人日本スポーツ振興センター)には、AEDの使用に関する留意点が示されている。留意点として適当ではないものを、次の①～⑤から一つ選びなさい。(エ)

- ① AEDの場所を確認してから体育や部活動を行う。
- ② AEDには、電源ボタンを押すタイプしかないが、パッドはいろいろな種類があるので、あらかじめ確認しておく。
- ③ AEDの近くに大きなタオルを用意する。
- ④ 電気ショックの際は、誰も傷病者に触れていないことを必ず確認する。
- ⑤ 救急隊が到着するまではAEDのパッドはつけたままにし、電源も切らない。

2 熱中症の発生は気温、湿度、輻射熱、風速が関係している。これらを総合的に評価するWBGT（湿球黒球温度）を指標とした熱中症予防運動指針が公益財団法人日本スポーツ協会から示されている。屋外で日射のある場合と室内で日射のない場合のWBGTの算出方法として最も適当なものを、下の①～⑨からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- ・屋外で日射のある場合（ア）
- ・室内で日射のない場合（イ）

- ①  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.1 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$
- ②  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.1 \times \text{黒球温度} + 0.2 \times \text{乾球温度}$
- ③  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度} + 0.1 \times \text{乾球温度}$
- ④  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{乾球温度} + 0.1 \times \text{黒球温度}$
- ⑤  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度}$
- ⑥  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{黒球温度}$
- ⑦  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{黒球温度}$
- ⑧  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.2 \times \text{乾球温度}$
- ⑨  $0.7 \times \text{湿球温度} + 0.3 \times \text{乾球温度}$

3 「薬物乱用防止教室マニュアル 令和5年度改訂（令和6年3月）」（公益財団法人日本学校保健会）の内容について、次の問いに答えなさい。

問1 次の文章は、薬物乱用防止教室についての記述を一部抜粋したものである。下の(1)(2)に答えなさい。

現在、小学校、中学校及び高等学校等においては、学習指導要領に基づき、(ア)科及び保健体育科を中心に、喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導が行われている。また、第六次薬物乱用防止五か年戦略において、薬物乱用防止教室についても、(イ)に位置付け、すべての(ウ)において年1回は開催するとともに、地域の実情に応じて(エ)においても開催に努めることとされている。薬物乱用防止教室の開催状況については、約20年前と比較すると、小学校、中学校、高等学校ともに(オ)おり、令和4年度調査によると、小学校で【 】%、中学校で【 】%、高等学校で【 】%の学校で開催されている。

また、近年、若年層において(カ)事犯の増加、処方薬や市販薬の過量服薬が社会問題となっていることから、薬物乱用防止教室では、若年層の薬物乱用を取り巻く状況を踏まえた指導方法の工夫や指導内容の充実が求められている。

(1) 文章中の空欄(ア)～(カ)に当てはまる語句として最も適当なものを、それぞれ次の①～④から一つずつ選びなさい。

- |     |             |          |            |             |
|-----|-------------|----------|------------|-------------|
| (ア) | ① 体育        | ② 社会     | ③ 家庭       | ④ 理         |
| (イ) | ① 学校経営方針    | ② 学校教育目標 | ③ 学校教育計画   | ④ 学校保健計画    |
| (ウ) | ① 中学校       | ② 高等学校   | ③ 小学校及び中学校 | ④ 中学校及び高等学校 |
| (エ) | ① 小学校       | ② 中学校    | ③ 高等学校     | ④ 特別支援学校    |
| (オ) | ① 規模の縮小となって | ② 減少して   | ③ 不変となって   | ④ 増加して      |
| (カ) | ① 覚せい剤      | ② 大麻     | ③ コカイン     | ④ MDMA      |

(2) 文章中の下線部は、小学校・中学校・高等学校の薬物乱用防止教室の開催率を示している。開催率の高い順に校種を左から並べたものとして最も適当なものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。(キ)

- ① 小学校→中学校→高等学校 ② 小学校→高等学校→中学校 ③ 中学校→小学校→高等学校  
④ 中学校→高等学校→小学校 ⑤ 高等学校→小学校→中学校 ⑥ 高等学校→中学校→小学校

問2 小学校の薬物乱用防止教室で取り扱う薬物等として適当ではないものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。(ク)

- ① たばこ ② アルコール ③ 有機溶剤  
④ 覚せい剤 ⑤ 市販薬(かぜ薬、咳止め薬) ⑥ 蛋白同化ステロイド薬

問3 次の①～④は、小学校または中学校のいずれかにおける薬物乱用防止教育と薬物乱用防止教室のねらいについての記述である。中学校におけるそれらのねらいを示した文として最も適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。(ケ)

- ① 私たちの周りにはたくさんの化学物質があること、また、その中には私たちの心身の健康に大きな影響を与える危険な薬物があることを理解できるようにする。  
② 薬物乱用については、乱用を止められなくなり心身の健康に深刻な影響を及ぼすことを理解できるようにする。  
③ 薬物の乱用が大人の証やかっこいいことではないこと、また、友達との間で薬物を勧めたり、勧められたりすることが本当の友情ではないことを理解できるようにする。  
④ 自分の心や体を大切に、自分の健康や行動に責任を持つことの大切さを理解し、薬物乱用に適切に対応できる意思決定と行動選択能力を養うようにする。

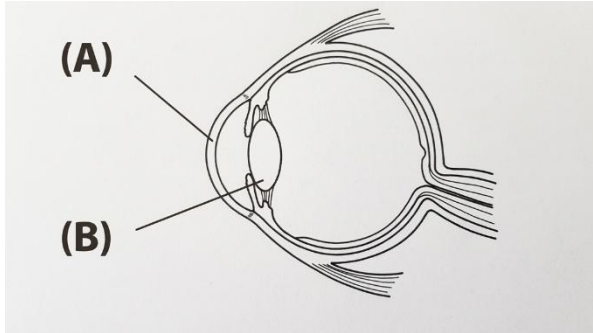
問4 高等学校において薬物乱用防止教育を行うに当たっては、小中学校と同様に発達段階等の生徒の実情を踏まえながら進めることが必要である。高校生の発達段階と特徴として適当ではないものを、次の①～④から一つ選びなさい。(コ)

- ① 身長、体重の変化とともに、性的成熟も著しい時期である。  
② 大人への依存から、大人からの自立を求める時期である。  
③ 言語、記憶、思考能力など知的能力が高まる時期である。  
④ 心理社会的な変化が見られ、自我の確立が完了する時期である。

4 眼のしくみや疾病について、次の問いに答えなさい。

問1 次の(1)(2)に答えなさい。

(1) 次の図は、眼球の構造を示したものである。図中の(A)(B)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、右の①～⑥から一つ選びなさい。(ア)



	A	B
①	結膜	虹彩
②	角膜	虹彩
③	網膜	毛様体
④	結膜	毛様体
⑤	網膜	チン小帯
⑥	角膜	チン小帯

(2) 次の文章は、色を知覚するしくみについての記述である。文章中の[ ]内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～④から一つ選びなさい。(イ)

色を識別する視細胞は[a 網膜/b 角膜]に存在している。視細胞には色を感知する[c 杆体/d 錐体]と、光の明暗を感知する[e 杆体/f 錐体]があり、この2つが光の波長と明暗を感じて、外界の色を総合判断している。

- ① a-c-f ② a-d-e ③ b-c-f ④ b-d-e

問2 「児童生徒等の健康診断マニュアル(平成27年度改訂)」(公益財団法人日本学校保健会)には、学校における健康診断で対象となる主な眼科所見名の説明が示されている。説明内容として適当ではないものを、次の①～⑤から全て選びなさい。(ウ) ※(ウ)の欄に全てマークすること。

- ① アレルギー性結膜炎は、目のかゆみ、充血、目やになどの症状のほかに、まばたき、まぶしさ、視力低下などの症状がある。
- ② 眼瞼炎は、目の周囲のただれ、かぶれ、かさつき、切れなどで、かゆみ、痛みを訴える。
- ③ 麦粒腫は、まぶたの慢性肉芽腫性炎症であり、炎症が治まっても、しこりが残ることが少なくない。
- ④ 結膜炎は、細菌性とウイルス性に大別される。細菌性のものは感染性があり、ほとんどが接触感染で出席停止が必要となる。
- ⑤ 霰粒腫は、まぶたの急性の細菌感染であり、ひどくなると、眼の周囲に感染が広がっていくことがある。

問3 「スポーツ事故防止ハンドブック(解説編)(令和2年12月)」(独立行政法人日本スポーツ振興センター)に示されている内容について、「眼の外傷への対応」として適当ではないものを、次の①～④から全て選びなさい。(エ) ※(エ)の欄に全てマークすること。

- ① 特に注意すべき症状は、まぶたを開くことができるか、見え方は変わったか、出血はあるか、である。
- ② シャトルのような小さいものが当たると眼球前部が傷害され、バスケットボールのような大きいものが当たると眼球後部が傷害される。
- ③ 傷害が眼球前部の場合の痛みは弱くなるので、眼の傷害の程度は、痛みの強さでは判断できない。
- ④ 現場の応急処置のポイントの1つに、痛みがある場合はまぶたを開かせて症状を確認することがあげられる。

5 保健管理について、次の問いに答えなさい。

問1 「子どもの心のケアのためにー災害や事件・事故発生時を中心にー(平成22年7月)」(文部科学省)に示されている内容について、次の(1)(2)に答えなさい。

(1) 次の表は、第3章「危機発生時における健康観察の進め方」(3)危機発生時における健康観察のポイントに示された内容である。表中の空欄(A)～(D)に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥から一つ選びなさい。(ア)

表<子どもに現れやすいストレス症状の健康観察のポイント>

体の健康状態	心の健康状態
・食欲の異常(拒食・過食)はないか	・心理的退行現象(幼児返り)が現れていないか
・(A)はとれているか	・落ち着きのなさ(多弁・多動)はないか
・吐き気・嘔吐が続いてないか	・イライラ、ビクビクしていないか
・下痢・便秘が続いてないか	・攻撃的、乱暴になっていないか
・頭痛が持続していないか	・元気がなく、ぼんやりしていないか
・(B)の回数が異常に増えていないか	・孤立や(C)はないか
・体がだるくないか	・(D)になっていないか

	A	B	C	D
①	休憩	尿	閉じこもり	情緒不安定
②	休憩	咳	不安感	無表情
③	休憩	咳	閉じこもり	無表情
④	睡眠	咳	不安感	情緒不安定
⑤	睡眠	尿	閉じこもり	無表情
⑥	睡眠	尿	不安感	情緒不安定

- (2) 次の<養護教諭の役割のポイント>は、第2章「子どもの心のケアの体制づくり」(4)心の健康問題の対応における教職員等の役割において示された内容である。文中の空欄(イ)～(オ)に当てはまる語句として最も適当なものを、下の①～⑧からそれぞれ一つずつ選びなさい。

<養護教諭の役割のポイント>

- ・子どもの心身の健康問題の解決に向けて中核として校長を助け円滑な対応に努める。
- ・学級担任等と連携した組織的な健康観察、健康相談、(イ)を行う。
- ・子どもの心身の健康状態を日頃からの的確に把握し、問題の早期発見・早期対応に努める。
- ・子どもが相談しやすい保健室の(ウ)づくりに努める。
- ・子どもの訴えを受け止め、心の安定が図れるように配慮する。
- ・常に(エ)に心がけ、問題の背景要因の把握に努める。
- ・子どもの個別の支援計画の作成に参画する。
- ・学校ではどこまで対応できるのか見立てを明確にする。
- ・校内関係者や関係機関等との連携調整等を行う。
- ・(オ)な情報を教職員等に提供する。
- ・地域の医療機関や相談機関等の情報を提供する。

- ① 雰囲気 ② 基本的 ③ 健康診断 ④ 環境  
⑤ 情報収集 ⑥ 保健指導 ⑦ 医学的 ⑧ カウンセリング

問2 「学校において予防すべき感染症の解説 令和5年度改訂(令和6年3月)」(公益財団法人日本学校保健会)に示されている内容について、次の(1)(2)に答えなさい。

- (1) 次の文章は、流行性耳下腺炎についての記述である。文章中の[ ]内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。(カ)

流行性耳下腺炎は、全身の感染症だが耳下腺の腫脹が主症状で、顎下腺や舌下腺等も腫れる。腫れは2-3日でピークに達し、3-7日間、長くても[a 10/b 14]日間で消える。痛みを伴い、酸っぱいものを飲食すると強くなる。また、約100人に1人が[c 急性糸球体腎炎/d 無菌性髄膜炎]を、500-1000人に1人が不可逆性の難聴を、3000-5000人に1人が急性脳炎を併発する。急性脳炎を合併することもある。思春期以降では、精巣炎の合併が多い。

治療法は、[e 抗ウイルス薬(アシクロビル、バラシクロビル)を用いた治療/f 有効な治療薬はなく、対症療法]となる。

- ① a-c-e ② a-c-f ③ a-d-e ④ a-d-f  
⑤ b-c-e ⑥ b-c-f ⑦ b-d-e ⑧ b-d-f

(2)感染症の症状・予後についての説明として適当ではないものを、次の①～⑤から全て選びなさい。(キ)

※(キ)の欄に全てマークすること。

- ① 水痘は、発しんが体と首のあたりから顔面に生じやすく、発熱を認めることが多い。
- ② 流行性角結膜炎は、角膜炎後の角膜混濁により視力障害を残す可能性がある。
- ③ 百日咳は、病初期から、連続して止まらない咳が特徴で、日中に咳がひどくなる。
- ④ 風しんは、淡紅色の発しんが全身に出現し、発しんが消えた後に褐色の色素沈着が残る。
- ⑤ 伝染性紅斑は、かぜ様症状と顔面の紅斑が特徴で、手足には症状はみられない。

問3 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行により、令和7年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)が感染症法上の5類感染症に位置付けられ、定点サーベイランスの対象となった。厚生労働省が一般向けに公表している急性呼吸器感染症(ARI)に関する説明として適当ではないものを、次の①～⑤から一つ選びなさい。(ク)

- ① 急性呼吸器感染症(ARI)とは、急性の上気道炎又は下気道炎を指す病原体による症候群の総称であり、インフルエンザ、新型コロナウイルスなども含まれる。
- ② 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスは、症例定義に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスであり、その症例定義は、「咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例」である。
- ③ 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの対象になると、就業制限や登校制限の対象となる。
- ④ 急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスの対象となる医療機関は、あらかじめ指定された医療機関であり、全ての医療機関で実施されるわけではない。
- ⑤ 流行しやすい急性呼吸器感染症(ARI)の発生動向の把握、未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、国内の急性呼吸器感染症(ARI)の発生状況について、国民や医療関係者へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症(ARI)を5類感染症に位置付けることとした。

6 がん教育について、次の問いに答えなさい。

問1 次の文章は、がんについての記述である。文章中の空欄（ア）～（オ）に当てはまる語句として最も適当なものを、下の①～⑩からそれぞれ一つずつ選びなさい。

人間の体は、細胞からできている。正常な細胞の遺伝子に傷がついてできる異常な細胞のかたまりの中で悪性のものを「がん」という。国立研究開発法人国立がん研究センターがん情報サービスで公表している日本人を対象とした調査結果によると、がん罹患数の順位（2020年）の第1位は、男性が（ア）のがん、女性が（イ）のがんであり、がん死亡数の順位（2023年）の男女計第1位は、（ウ）のがんであった。

また、男性のがんの43.4%、女性のがんの25.3%は、生活習慣や（エ）が原因でがんとなったと考えられており、そのうち、大きな原因は、（オ）と（エ）であった。

- ① 肺 ② 胃 ③ 大腸 ④ 前立腺 ⑤ 乳房  
⑥ 子宮 ⑦ 飲酒 ⑧ 喫煙 ⑨ 感染 ⑩ 肥満

問2 次の文章は、「学校におけるがん教育の在り方について（報告）（平成27年3月）」（「がん教育」の在り方に関する検討会）で示されている、がん教育の定義と目標である。文章中の〔 〕内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。（カ）

がん教育は、健康教育の一環として、がんについての正しい理解と、がん患者や家族などがんと向き合う人々に対する〔a 協力的／b 共感的〕な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る教育である。

がん教育の目標は、がんが身近な病気であることや、がんの予防、早期発見・〔c 早期治療／d 検診〕等について関心をもち、正しい知識を身に付け、適切に対処できる〔e 実践力／f 応用力〕を育成する。また、がんを通じて様々な病気についても理解を深め、健康の保持増進に資することである。

- ① a-c-e ② a-c-f ③ a-d-e ④ a-d-f  
⑤ b-c-e ⑥ b-c-f ⑦ b-d-e ⑧ b-d-f

問3 「外部講師を活用したがん教育ガイドライン 平成28年4月（令和3年3月一部改訂）」（文部科学省）  
に示されている内容について、次の（1）（2）に答えなさい。

（1）外部講師を活用したがん教育の進め方についての説明として適当なものを、次の①～⑤から全て選びなさい。（キ） ※（キ）の欄に全てマークすること。

- ① 地域や学校の実情に応じて、学校医、がん専門医、がん患者やがん経験者などと、それぞれの専門性が十分生かせるような指導の工夫を行い、教員と十分な連携のもと外部講師を活用したがん教育を実施する。
- ② 保健体育科を中心に学校の実情に応じて教育活動全体を通じて適切に行うことが大切である。学級担任や教科担任、保健主事などが中心となって健康教育の一環として企画するものであり、必要に応じ、養護教諭とも連携する。なお、効果的な指導を行うためには、学校保健計画に位置付けるなどして計画的に実施することが望ましい。
- ③ 小学校では、主としてがんを通じて健康と命の大切さを育むことを主なねらいとし、中学校、高等学校では主として、経験的根拠に基づいた理解をすることを主なねらいとする。
- ④ 事前に講師候補者に対し、学習指導上の留意点について共有し、授業計画の作成に当たっては、授業をする外部講師が主体となるよう留意すべきである。
- ⑤ がん患者や経験者等の体験談は貴重であるが、家族に経験者がいる場合などには強い印象を与える可能性があることに留意しなければならない。

（2）外部講師を活用したがん教育において配慮が必要な内容として適当なものを、次の①～⑤から全て選びなさい。（ク） ※（ク）の欄に全てマークすること。

- ① たばこを吸わない、他人のたばこの煙をできるだけ避ける、バランスのとれた食事をする、適度な運動をする、定期的に健康診断を受けるなど、がんにかかるリスクを減らす工夫はあるので、遺伝要因が関与するものなど本人自身で回避できない要因があることは明確に伝えるべきではない。
- ② 講師が一方向的に話すのみではなく、児童生徒が主体的に考えたり、活動したりする時間を確保するなどの工夫が望ましい。
- ③ 細菌・ウイルスが原因となるがんもあるが、医学的根拠に基づいた誤解の生じない表現を使用する。
- ④ 「がんは不治の病だから、治療しても無駄である」など科学的根拠に基づかない情報は不適切である。
- ⑤ 早期がんに関しては9割近く治るといわれ、がんは日本人の死因の第一位ではなくなったことなど、丁寧に情報提供する必要がある。

7 学校におけるアレルギー疾患について、次の問いに答えなさい。

問1 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン 令和元年度改訂（令和2年3月）」（公益財団法人日本学校保健会）に示されている内容について、次の（1）～（3）に答えなさい。

（1）次の文章は、アレルギー疾患の対応推進体制における学校の役割についての記述である。文章中の[ ]内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。（ア）

- ・校長を責任者とし、関係者で組織するアレルギー対応委員会を校内に設置し、対応委員会では、校内の児童生徒等のアレルギー疾患に関する情報を把握し、日常の取組と事故予防、緊急時の対応について協議し情報を共有する。アレルギー疾患の対応では、学校、保護者、医師が連携して取り組むことが重要であり、そのためには医師が作成した[a 管理指導表／b 個別の取組プラン]の活用は不可欠である。
- ・緊急時の対応の充実をはかるためには、事前に学校医、主治医、地域の消防機関等との体制づくりが重要である。さらに、緊急時に教職員が[c 広域的／d 組織的]に対応できるように、全教職員がアレルギーを理解し情報共有するとともに、[e 専門的／f 実践的]な訓練を定期的に行う必要がある。

- ① a-c-e ② a-c-f ③ a-d-e ④ a-d-f  
⑤ b-c-e ⑥ b-c-f ⑦ b-d-e ⑧ b-d-f

（2）「アナフィラキシー病型」に関する説明として適当ではないものを、次の①～④から全て選びなさい。（イ） ※（イ）の欄に全てマークすること。

- ① 「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」に記載されているアナフィラキシー病型は、食物、食物依存性運動誘発アナフィラキシー、運動誘発アナフィラキシー、医薬品、その他の5つに分類されている。
- ② 児童生徒等に起きるアナフィラキシーの原因としては食物アレルギーが最多であり、アナフィラキシーの対策は原因の除去が最も重要である。
- ③ 特定もしくは不特定の運動を行うことで誘発される運動誘発アナフィラキシーは、食事との関連がなく、非常にまれなものである。
- ④ 学校生活の中で、初めてアナフィラキシーを起こすことはまれであるが、アナフィラキシーの既往のある児童生徒等が在籍していない学校においても、アナフィラキシーに関する基礎知識、対処法などに習熟しておく必要がある。

(3) 次の文章は、気管支ぜん息における「急性増悪(発作)時の対応」についての記述である。文章中の[ ] 内でそれぞれ当てはまる語句を選択するとき、選択の組合せとして正しいものを、下の①～⑧から一つ選びなさい。(ウ)

- ・「強いぜん息発作のサイン」がある場合は、大発作と呼ばれ、入院加療を緊急に要するレベルであり、すみやかに救急要請を行う。[a 呼吸困難/b 呼吸不全]になるとグッタリしてぜん鳴が聞こえにくくなるため、一見すると改善して落ち着いてきたように見えることがあるが、誤認すると対応の遅れにつながるため細心の注意を要する。
- ・「強いぜん息発作のサイン」はないが呼吸困難がある場合は、中発作と呼ばれ、ぜん鳴が聞こえることが多く、また、児童生徒等は呼吸困難を訴えることが多い。授業に集中できない、運動することが辛い、給食が進まないなどの支障がある場合は注意を要する。呼吸は[c 寝かせるよりも座らせた/d 座らせるよりも寝かせた]方が楽になる。
- ・「強いぜん息発作のサイン」がなく、呼吸困難がないかあっても軽い場合は、小発作と呼ばれ、注意しなければ急性増悪(発作)が起きていることも分からないレベルである。ゆっくりと[e 腹式呼吸/f 胸式呼吸]をして、痰が出るようであれば、水を飲んで吐き出しやすくする。

- ① a-c-e   ② a-c-f   ③ a-d-e   ④ a-d-f  
⑤ b-c-e   ⑥ b-c-f   ⑦ b-d-e   ⑧ b-d-f

問2 次の事例について、下の(1)(2)に答えなさい。

<事例>

昼食にコンビニで購入したサンドイッチ(卵、ハム、ツナ、チーズ入り)を食べて、5時間目の体育の授業に参加した男子生徒が、持久走をしていたところ、呼吸が苦しくなり、授業担当者に申し出があった。すぐに運動を中止させ、座らせて経過観察していたが、本人より呼吸の苦しさに加えて、喉のかゆみの訴えがあり、顔面の発赤・首や腕にじんましんが確認されたため、養護教諭に連絡をした。

本人にこれまで食物アレルギーの既往はなく、体育の授業開始30分前に、昼食を全て完食していた。

その後、医療機関への受診と検査の結果、小麦による食物依存性運動誘発アナフィラキシーと診断され、エピペン(R)が処方された。

(高1・男子)

(1) 上の事例の生徒への学校生活における養護教諭の個別指導の声かけとして適当なものを、次の①～④から全て選びなさい。(エ) ※(エ)の欄に全てマークすること。

- ① 「原因となる食物を食べたときは、1時間は運動は控えましょう。」
- ② 「睡眠不足が原因でアレルギー反応が起こりやすくなることはありませんが、夜更かしは控えましょう。」
- ③ 「風邪薬(解熱鎮痛剤)等を内服した日は、運動はせずに、安静にして過ごしましょう。」
- ④ 「食後に運動する場合は、原因となる食物を食事から除いておき、食べないようにしてください。運動する日の朝食や昼食は、自分でも確認しましょう。」

(2) 上の事例の生徒が、後日同じような症状を発症した場合の対応として適当なものを、次の①～④から全て選びなさい。(オ) ※(オ)の欄に全てマークすること。

- ① 緊急性が高いアレルギー症状があるか、5分以内に判断する。
- ② 緊急性が高いアレルギー症状があると判断した場合、直ちにエピペン(R)を使用し、救急車を要請する。
- ③ 我慢できない腹痛等の消化器症状が出現した場合は、車椅子で保健室へ移動させる。
- ④ 事故後は、アレルギー対応委員会等で対策を検討して事故予防の徹底に努め、その内容を校長は教育委員会へ報告する。

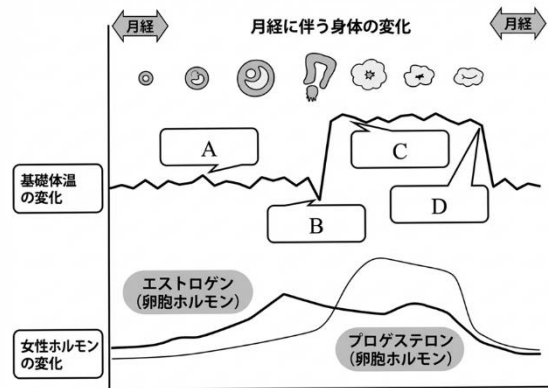
kyosai-guild.jp

8 女性の健康課題について、次の問いに答えなさい。

問1 右の図は、月経に伴う身体の変化を表したものである。次の(1)～(4)に答えなさい。

(1) エストロゲンの働きとして適当ではないものを、次の①～⑥から一つ選びなさい。(ア)

- ① 子宮内膜を増殖させて妊娠の準備をする
- ② 乳房を発達させて女性らしい身体をつくる
- ③ 交感神経を活発化させる
- ④ 骨量を保持する
- ⑤ コレステロールのバランスを整える
- ⑥ 肌のつややハリを保つ



出典：女性の健康推進室ヘルスケアラボ（厚生労働省研究社）

(2) プロゲステロンの働きとして適当ではないものを、次の①～⑦から一つ選びなさい。(イ)

- ① 妊娠の成立に向けて、子宮の働きを調整する
- ② 乳腺の発達を促す
- ③ 体温を上げる
- ④ 眠気を引き起こす
- ⑤ 食欲を減退させる
- ⑥ 体内に水分をキープする
- ⑦ イライラしやすくなるなど、気分を不安定にする

(3) 図中の基礎体温の変化のA～Dのうち、排卵日にあたるものとして最も適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。(ウ)

- ① A ② B ③ C ④ D

(4) 基礎体温やその測定についての説明として最も適当なものを、次の①～④から一つ選びなさい。(エ)

- ① 基礎体温とは、適度な運動を維持するのに必要最小限のエネルギーしか消費していない時の体温である。
- ② 基礎体温の測定には、小数第一位まで測定することができる基礎体温計などを用いる。
- ③ 寝る前に、枕元に基礎体温計などを準備しておき、目が覚めたらすぐに、起き上がる前に検温する。
- ④ 舌の下に基礎体温計などの計測部分を入れ、口を開けた状態で計測する。

問2 やせ・激しいスポーツによる無月経についての説明として適当ではないものを、次の①～⑤から一つ選びなさい。(オ)

- ① 無理なダイエット等により、短期間に体重が著しく減少することで、女性ホルモンが減少し、無月経になる場合がある。
- ② 激しい運動により、摂取エネルギーより消費エネルギーが多くなることで、女性ホルモンが減少し、無月経になる場合がある。
- ③ 無月経が続くと、骨粗しょう症や骨折のリスクが高くなる。
- ④ 無月経が続くと、アスリートでは、疲労骨折のリスクが高くなる。
- ⑤ 無月経が続いても、将来不妊症の原因になることはないので過度に心配する必要はない。

問3 月経前症候群の症状に悩む生徒に対する養護教諭の対応として適当ではないものを、次の①～⑤から一つ選びなさい。(カ)

- ① 不安に思っていることなどを我慢せずに相談できる環境づくりを行う。
- ② 月経前は、卵巣から出る黄体ホルモンの量が増えるので、多くの女性にからだや心の変化がみられることを教える。
- ③ 月経前症候群の症状は、月経の開始とともに和らぐことを伝える。
- ④ 月経前症候群の症状を軽くする治療を受けることができる場合もあるので、必要に応じて産婦人科の受診を勧める。
- ⑤ とても辛くて、学校を休むような時もあるが、病気ではないので安心するよう伝える。

問4 「児童生徒等の健康診断マニュアル（平成27年度改訂）」（公益財団法人日本学校保健会）には、思春期女子に対する婦人科的診察は必須検査項目ではないが、第2次性徴に関連する問診は大切であり、児童生徒等が持つ性に関する疑問に対して学校保健関係者が個々の発達や関心のレベルに合わせて適切に回答できることが望まれると示されている。

児童生徒等の健康診断における問診や相談内容のうち、産婦人科医へ相談を要する具体的な基準に関する記述として適当ではないものを、次の①～④から一つ選びなさい。（キ）

- ① 陰毛は13歳以上で全く「なし」、乳房のふくらみは7歳未満で「ある」、または11歳以上で「なし」では、早発・遅発思春期として内分泌疾患が潜在する可能性がある。また、やせ過ぎ・体重減少を伴うダイエットや高度肥満・過食は摂食障害や骨量減少リスクから、いずれも注意を要する。
- ② 初経は10～14歳の間に発来するのが正常である。10歳未満で月経が開始されるのを早発月経、15歳以降に発来するのを遅発月経という。15歳になっても月経が一度もないと原発無月経の可能性を考慮して専門医への受診を勧める。思春期早発症では、骨端線の早期閉鎖による低身長予防に留意する。18歳になっても初経が発来しない原発無月経では、染色体異常や子宮奇形等が原因であることが多い。後者は、治療によって腹痛等の症状も含めて無月経が改善するため、早期の対応が重要となる。
- ③ 初経から数年間は排卵がまだ確立されていないため、思春期女子の月経周期が初経時から規則的であることの方が少ない。しかし、6か月以上月経がこない場合は続発無月経として専門医への受診を勧める。ダイエットやストレス、クラブ活動等による過激な運動等が続発性月経の原因と考えられており、放置によって月経の自然再開が困難となり、骨量減少による疲労骨折のリスクが高まる。また、月経持続が長い場合（1週間以上）や月経量が多いと出血多量によって貧血になりやすく、貧血の治療も要する。
- ④ 月経時及び月経周辺期に、繰り返し腹痛、頭痛、嘔気・嘔吐などの症状が強く、授業を受けることが困難な場合は、月経困難症として産婦人科受診を勧める。思春期女子では、成人女性に多い子宮内膜症や子宮筋腫等が原因となる器質性月経困難症であることは少なく、特定の疾患がない機能性月経困難症であることが多い。しかし、機能性であっても将来的に器質性月経困難症に移行するリスクを有する。

1	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	④	2点
(2)	イ	④	2点
問2	ウ	②	2点
問3	エ	②	2点

2	記号	正解	配点
	ア	③	2点
	イ	⑦	2点

3	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	①	2点
	イ	④	2点
	ウ	④	2点
	エ	①	2点
	オ	④	2点
	カ	②	2点
(2)	キ	④	2点
問2	ク	⑥	2点
問3	ケ	④	2点
問4	コ	②	2点

4	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	②	2点
(2)	イ	②	2点
問2	ウ	③④⑤	3点
問3	エ	①③④	2点

5	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	⑤	2点
(2)	イ	⑥	2点
	ウ	④	2点
	エ	⑤	2点
	オ	⑦	2点
問2 (1)	カ	④	2点
(2)	キ	③④⑤	3点
問3	ク	③	2点

6	記号	正解	配点
問1	ア	④	2点
	イ	⑤	2点
	ウ	①	2点
	エ	⑨	2点
	オ	⑧	2点
問2	カ	⑦	2点
問3 (1)	キ	①②⑤	3点
(2)	ク	②③④	2点

7	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	④	2点
(2)	イ	①④	2点
(3)	ウ	⑤	2点
問2 (1)	エ	③④	2点
(2)	オ	①②④	2点

8	記号	正解	配点
問1 (1)	ア	③	2点
(2)	イ	⑤	2点
(3)	ウ	②	2点
(4)	エ	③	2点
問2	オ	⑤	2点
問3	カ	⑤	2点
問4	キ	③	3点